



令和 2 年 7 月 31 日
中 部 地 方 整 備 局

令和 2 年度 中部地方整備局入札監視委員会 第二部会第 1 回定例会議を開催しました

— 審議概要を公表します —

入札監視委員会は、「公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律」に基づき、地方整備局長の委嘱に基づき設置された学識経験者等で構成する第三者機関であり、中立・公正な立場で客観的に入札及び契約手続きについて審議を行い、意見の具申又は勧告を行います。

第二部会第 1 回定例会議では、発注工事等の中から抽出した 9 件の事案に係る一般競争の参加資格の設定等について審議を行いました。

以下、審議概要についてお知らせします。

1. 日時及び場所

日 時：令和 2 年 7 月 13 日（月）14 時 30 分～17 時 00 分

場 所：中部地方整備局（丸の内庁舎） 会議室

2. 審議概要

別紙のとおり

3. 配 布

中部地方整備局記者クラブ、中部専門記者会、名古屋港記者クラブ、
港湾新聞、港湾空港タイムス、日本海事新聞、海事プレス、
マリタイムデーリーニュース

4. 問い合わせ先

中部地方整備局総務部

契約管理官

中西 美裕

電話 052-209-6316(ダイヤルイン)

FAX 052-203-9738

別紙1

令和2年度 中部地方整備局 入札監視委員会第二部会

第1回定例会議 審議概要

開催日及び場所		令和2年7月13日(月) 中部地方整備局(丸の内庁舎)	
委 員		[部会長] 林 秀弥 (大学院教授) 加島 光 (弁護士) 中井 健太郎 (大学院准教授)	
審 議 対 象 期 間		令和元年10月1日～令和2年3月31日	
抽 出 案 件 数		総件数 9 件	審議案件は別紙1-2のとおり
入 札・契 約 方 式		件 数	工 事 名 等
工 事	一般競争入札 (政府調達適用)	2 件	別紙1-2のとおり
	一般競争入札 (政府調達適用外)	2 件	
	工事希望型競争入札	0 件	
	通常指名競争入札	0 件	
	随 意 契 約	0 件	
	建設コンサルタント業務等 一般競争入札	2 件	
	建設コンサルタント業務等 簡易公募型プロポーザル	1 件	
	役務の提供等及び物品の製造等 一般競争入札	2 件	
委員からの意見・質問、 それに対する回答等		意 見・質 問	回 答
		別紙1-3のとおり	別紙1-3のとおり
委員会による意見の具申 又は勧告の内容		意見の具申又は勧告は、なし。	

別紙１－２ 抽出案件一覧表

【工事】

（一般競争入札方式：政府調達に関する協定適用対象工事）					令和元年10月1日～令和2年3月31日			
工 事 名	工事種別	競争参加資格を 確認した者の数	入札者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 （単位：千円）	落札率 （単位：％）	備考
令和元年度 名古屋港金城ふ頭岸壁（-12m）築造工事	港湾土木工事	6	6	12月2日	若築建設（株）	1,042,235	90.8	
令和元年度 名古屋港飛島ふ頭東岸壁（-15m）栈橋本 体工事（その2）	港湾土木工事	6	6	3月16日	東洋・あおみ・株木特定建設工事共同企業体	2,343,195	92.0	

（一般競争入札方式：政府調達に関する協定適用対象工事以外のもの）					令和元年10月1日～令和2年3月31日			
工 事 名	工事種別	競争参加資格を 確認した者の数	入札者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 （単位：千円）	落札率 （単位：％）	備考
令和元年度 御前崎港防波堤（東）（改良）根固工事 （その2）	港湾土木工事	2	2	11月5日	青木建設（株）	156,530	93.9	
令和元年度 四日市港外港地区東防波堤改良工事	港湾土木工事	1	1	3月24日	宇佐美工業（株）	174,900	90.6	

【建設コンサルタント業務等】

（一般競争入札方式）					令和元年10月1日～令和2年3月31日			
業 務 名	業種区分	競争参加資格を 確認した者の数	入札者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 （単位：千円）	落札率 （単位：％）	備考
令和元年度 海底地形探査装置活用検討業務	建設コンサルタント等	1	1	12月19日	国際航業（株）	5,885	82.6	
令和元年度 管内波浪解析業務	建設コンサルタント等	5	5	3月25日	エコー・日本港湾コンサルタント設計共同体	36,300	79.9	

（簡易公募型プロポーザル方式）					令和元年10月1日～令和2年3月31日			
業 務 名	業種区分	手続への参加資格 及び業務実施上の 条件を満たす参加 表明書の提出者数	技術提案書 の提出者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 （単位：千円）	落札率 （単位：％）	備考
令和元年度 コンテナターミナルにおける物流効率 化検討業務	建設コンサルタント等	2	1	10月17日	（一財）みなと総合研究財団	12,980	98.6	

【役務の提供等及び物品の製造等】

（一般競争入札方式）					令和元年10月1日～令和2年3月31日			
業 務 名	業務分類	競争参加資格を 確認した者の数	入札者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 （単位：千円）	落札率 （単位：％）	備考
令和元年度 名古屋港港湾業務艇建造	物品の製造	5	5	12月4日	千代田造船（株）	169,290	70.1	
令和元年度 名古屋港浚渫兼油回収船「清龍丸」浚 渫管理支援システム改良	役務の提供等	2	2	2月14日	三菱重工業ナリーテクノロジー（株）	4,950	91.1	

別紙1－3 委員からの意見・質問、それに対する回答等

1.報告事項についての審議概要		
令和2年度 中部地方整備局 入札監視委員会第二部会		
項目	意見・質問	回答
①工事の入札方式別発注一覧 ②建設コンサルタント業務等の入札方式別発注一覧 ③役務の提供等及び物品製造等の入札方式別発注一覧 ④指名停止措置の運用状況 ⑤談合情報等 ⑥再度入札における一位不動状況 ⑦低入札価格調査制度調査対象工事の発生状況 ⑧一者応札の発生状況 ⑨不調・不落の発生状況 ⑩高落札率の発生状況	⑧、⑨について 1者応札や不調・不落が発生しているが、対策状況を確認したい。	1者応札や不調・不落については、原因を分析したうえで、要件の緩和や発注時期の見直しなどの対策を取り、解消に努めているところである。

2. 抽出案件の審議概要		
会議の審議対象案件は、当番の委員が入札契約方式別に事務所毎の審議実績及び地域性、事業種別毎を考慮したうえで無作為抽出したものである。		
抽出案件	意見・質問	回答
1. 一般競争入札(政府調達適用)		
令和元年度 名古屋港金城ふ頭岸壁(-12m)築造工事	入札が無効となった者の理由は何か。	入札価格が調査基準価格を下回った者にヒアリングのための追加資料を求めたが、資料提出辞退の申し出があったため、入札を無効としたものである。
	他者と比べ加算点が低い者がいるが、理由は何か。	技術提案を審査したところ、具体性に欠ける技術提案であったため、評価が低くなったものである。
	本件は適正に処理された。	

2. 一般競争入札(政府調達適用)		
令和元年度 名古屋港 飛島ふ頭東岸壁(-15m) 栈橋本体工事(その2)	落札者の加算点が他者と比べ高い理由は何か。	技術提案を審査したところ、評価が高い技術提案があったこと。また、他者の技術提案が具体性に欠け評価が低くなったことにより、他者と比べ加算点が高くなったものである。
	調査基準価格に近い同額の入札価格があるが、どう考えるか。	積算基準、労務単価の公表や見積参考資料の開示により、当局の積算を推定できたと思われ、また、調査基準価格の算定方法を入札説明書に明示していることから、各者間において調査基準価格に近い入札価格になっていると考えられる。
	本件は適正に処理された。	
3. 一般競争入札(政府調達適用外)		
令和元年度 御前崎港 防波堤(東)(改良)根固工事(その2)	落札者と次点者の加算点に大きな差があるが、理由は何か。	企業の能力等の配点では、表彰と作業船の保有等の有無で差がつき、また、技術者の能力等の配点では、工事成績、表彰及び保有資格の有無で差がついたため、加算点に大きな差がある結果となっている。
	同種工事实績として、ブロック据付工事に加えて、ケーソン据付工事も設定しているが、ブロック据付工事とケーソン据付工事では技術が違うのではないか。	同じ海上における据付工事であり、同種工事の設定は問題ないと考えている。
	本件は適正に処理された。	
4. 一般競争入札(政府調達適用外)		
令和元年度 四日市港 外港地区東防波堤改良工事	落札者の加算点は、審議案件3(御前崎港防波堤根固工事)の落札者の加算点と比べ低い、施工能力は問題ないか。	技術者の表彰、保有資格で加点が無いので低いが、競争参加資格要件を満たしており、施工できる能力を持っていると判断した。
	1者応札について、原因を分析されていれば説明してほしい。	入札資料をダウンロードした者にヒアリングを行ったところ、要件を満たした技術者を確保できない、手持ち工事が多く対応できないとの回答があった。今後の対策としては、要件の緩和や発注時期の見直しなどを検討する。
	本件は適正に処理された。	
5. 一般競争入札(建設コンサルタント業務等)		
令和元年度 海底地形 探査装置活用検討業務	1者応札について、原因を分析されていれば説明してほしい。	入札資料をダウンロードした者にヒアリングを行ったところ、得意分野でない、自社保有機器・システムでないことにより不慣れであるためとの回答があった。
	落札者は、海底地形探査装置を保有しているのか。	保有はしていないが、過去に同装置を使用した経験のある技術者がいるとのことであった。
	本件は適正に処理された。	

6. 一般競争入札(建設コンサルタント業務等)		
令和元年度 管内波浪解析業務	落札者の予定管理技術者の経験及び能力の技術評価点が他者と比べ高いが、理由は何か。	技術者資格及び業務実績において高得点であったこと。また、表彰の有無で差がついており、そのため、高い評価となっている。
	各者が調査基準価格に近い入札価格であるが、どう考えるか。	積算基準、労務単価の公表や見積参考資料の開示により、当局の積算を推定できたと思われ、また、調査基準価格の算定方法を入札説明書に明示していることから、各者の入札価格が調査基準価格に近いものになったと考えられる。
	本件は適正に処理された。	
7. 簡易公募型プロポーザル(建設コンサルタント業務等)		
令和元年度 コンテナターミナルにおける物流効率化検討業務	辞退した者の理由は何か。	提供資料の閲覧を行った後、技術的な対応が困難と判断したとして、辞退届が提出されている。
	技術評価は1者に行っているが、技術提案書を特定するための基準はあるのか。	「実施方針・実施フロー・工程表・その他」のうち「業務理解度」及び「実施手順の評価点と「特定テーマに対する技術提案」の評価点の合計が満点の6割未満の場合は特定しないこととしている。特定された者の評価点は6割以上であった。
	本件は適正に処理された。	
8. 一般競争入札(役務の提供等及び物品の製造等)		
令和元年度 名古屋港湾業務艇建造	2者の入札価格が他者と比べて開差が大きい、理由は何か。	船舶建造費の約7割は船体の耐食アルミニウム合金材・主機関・マルチビーム音響測深機などの購入品が占めている。その1/3を占める主機関の性能を満足するものは複数のメーカーから調達可能であり価格差がある。主機関は各者が選定しているため、開差が大きいと考えられる。
	本件は適正に処理された。	
9. 一般競争入札(役務の提供等及び物品の製造等)		
令和元年度 名古屋港浚渫兼油回収船「清龍丸」浚渫管理支援システム改良	予定価格を大きく超過している入札価格があるが、理由は何か。	船舶関係のシステム開発や改良の実績がなく、業務に精通していないためと考えられる。
	想定外の業者が入札に参加されたということか。	そのとおりである。
	本件は適正に処理された。	
10. その他		
	なし	